

3月 令和5年4月 町図書館などで閲覧が可能に
22日 マンガ八重姫伝の完成報告



写真左から森実行委員長、執筆者の服部さん、町長

菰野町偉人マンガ 八重姫伝が完成し、制作実行委員長の森 豊さんと執筆者の服部千里さんが町長に完成報告を行いました。マンガを読んで町長は、「子どもたちにも八重姫が菰野藩を支えていたことがわかるマンガに仕上げてください有り難い」と感謝の気持ちを伝えました。

3月 菰野町を綺麗に保つための清掃活動
19-20日 クリーン大作戦を実施



金栗川に落ちているごみを拾う菰野第二区の皆様

菰野町区長会が主催してクリーン大作戦が実施され、道路や公園などに不法投棄されたごみなどを町民が一丸となって回収し、分別を行いました。これまでの取り組みの成果もあり、近年では不燃物、可燃物ともに減少傾向となっています。



不燃物	不燃物処理場 (搬入車両 51台 4.2ト)
金物、カン	1.4ト
ビン、がれき	0.6ト
電化製品	0.1ト (家電5品目以外)
その他	2.1ト (タイヤ81本、バッテリー6個含む)
可燃物	清掃センター (搬入車両 31台 1.7ト)
可燃ごみ	1.7ト

3月 最新車両を湯の山分団に配備
21日 湯の山分団の車両を更新



湯の山分団に新たに配備された新型ポンプ車

消防団湯の山分団に新型の消防ポンプ車が導入され、菰野町消防署で引き渡し式を行いました。湯の山分団の車両は、22年ぶりの更新となりました。引き渡し式では、新しい消防ポンプ車の鍵が町長から服部卓美消防団長へ、さらに水谷弘樹分団長へ引き渡されました。

3月 4年ぶりの開催でたすきを繋ぐ
5日 町民駅伝大会を開催



一斉にスタートした28チームのランナーたち

第47回菰野町駅伝大会をきらら湖(三重用水菰野調整池)で開催しました。競技では1チーム7人がたすきをつなぎ、きらら湖を周回するコースを走りました。今回は28チーム約350人が参加し、多くの声援の中、全チームが完走しました。

大会結果	
一般男子の部	中学男子の部
1位 OVER 走友会	1位 菰野2年
2位 SHOEI	中学女子の部
3位 池底野郎Aチーム	1位 山田梨央ラブ♡

3月 ポジションはセンター、打順は4番で活躍
7日 野球で全国大会出場



写真左から桑員ボーイズの出口会長、手石方選手、町長

サラススポーツ杯第53回春季全国大会支部予選に桑員ボーイズとして出場して優勝し、スターゼノンカップ第53回日本少年野球春季全国に出場する手石方颯太さん(菰野中2年)が町長を訪問しました。目標を問われると、手石方さんは「個人の結果よりもチームの勝利を目指します。バッターとして打線を繋いでゆくヒットを打ちたい」と答え、町長は「この思い出は一生の宝物になると思うので頑張ってください」と激励しました。

2月 スウェーデン発祥の新しいスポーツ
26日 プロギングでまちを清掃



集めてきたごみを計量器に載せ、興味深そうに重さを測る親子

大羽根運動公園や三滝川河川敷をコースにプロギング大会を開催しました。プロギングとは、ジョギングしながらごみを拾い、集めたごみの量を競うスポーツです。参加した子どもたちは、ごみを見つけると宝物を見つけたかのように走り寄り、競技を楽しみながら参加した約40名の親子はごみの分別や環境保全について学んでいました。



3月 菰野高校と連携して菰野駅のにぎわいづくり
11~26日 おでかけしよに。を開催



カフェやさまざまなブースが店出した菰野駅前の様子

公共交通でまちの魅力を再発見してもらうことを目的に「おでかけしよに。」を開催しました。イベントでは、「未来の菰野駅を見に行こう!」と題して、駅カフェの新店、シェア型貸本室体験や黒板で絵しりとりができるブースなどを菰野駅前作り、菰野高校の生徒から集めた「菰野駅がこんなふうになったら嬉しい!」の声を1日限定で実現させました。また、公共交通機関を利用して町内各地を訪れれば特典が受けられるなど、菰野駅周辺のにぎわいづくりを図る企画を実施しました。



2月 3月1日から7日は春の火災予防運動期間
27日 特別消防訓練を実施



避難誘導、救出訓練後に行われた消防職員による一斉放水

製菓会社の榎竹屋で春の火災予防運動に伴う特別消防訓練を実施し、従業員、消防職員など約30人が参加しました。これは防火に対する意識を高め、消防職員の火災防御技術の向上を図ることを目的に市町の境界付近での火災を想定して四日市市消防本部と合同で実施したものです。訓練では従業員による初期消火や避難誘導のほか、消防職員による逃げ遅れ者の救出訓練を行い、訓練の最後には消火器の取り扱い訓練も実施しました。